



# 芳賀青年の家 日誌

<p>10月3日</p>		<p>主催事業「キッズ体験隊」を実施しました。今年度は第1回が中止となり、全2回での実施です。今回は小学生22名が参加して、芋掘り体験、たき火での焼き芋体験を行います。</p>
<p>10月3日</p>		<p>天候にも恵まれ、気持ちの良い秋晴れの中を20分ほどかけて芋掘り観光農園まで歩いて移動し、芋掘りを行いました。一列に並んで、自分の前の苗を掘っていきます。たくさんのサツマイモが掘れたかな。</p>
<p>10月3日</p>		<p>芳賀青年の家に戻り、サツマイモを焼くためのたき火の準備です。火が消えないように少しずつ杉の葉や落ち葉、枯れ枝を加えていきます。白く安定したおき火になるまでたくさんの枝を燃やしていききました。</p>
<p>10月3日</p>		<p>掘ってきたサツマイモを洗って、キッチンペーパーで包んでから濡らして、アルミホイルで隙間がないように包んでいきます。そうやって準備をしたサツマイモをおき火ができたかまどに並べ、時々ひっくり返しながら30分～45分焼き上がるのを待ちます。</p>
<p>10月3日</p>		<p>焼き上がりを待っている間は、竹串にマシュマロや冷凍たこ焼きを刺してからあぶって食べました。自分であぶって食べるマシュマロはひと味違って格別です。</p>
<p>10月3日</p>		<p>ほくほくしていておいしい焼き芋が焼き上がりました。おいしそうにみんな食べていました。</p>
<p>10月3日</p>		<p>最後にみんなで集合写真を撮ってから、前回作った陶芸作品の鑑賞会をして解散となりました。来年度も充実した事業にしていきたいと考えています。皆さんにまた会える日を楽しみにしています。</p>

10月10日		<p>台風14号の接近に伴い、芳賀青年の家でものぼりや風車、植木鉢などが飛ばされないよう室内に入れるなどの対策を行いました。 皆様も、備蓄品の確認や暴風対策など早めの準備を行っていただければと思います。</p>
10月15日		<p>宇都宮の幼稚園で出前講座を行いました。密を避けるため、年少、年中、年長とそれぞれ3回に分けて親子で陶芸体験を実施しました。年少のグループでは動物の置物を作りました。色々な可愛い動物ができあがっていました。</p>
10月15日		<p>引き続き、宇都宮の幼稚園での出前講座の様子です。年中、年長の子どもたちはお皿やマグカップなど、親子で思い思いの作品を作っていました。どんな作品を作ろうかと親子で相談しながら作業を進めていてとても、ほほえましい光景でした。</p>
10月16日		<p>西明寺に生えている、益子町指定の天然記念物である四角竹(しかくだけ)は、春ではなく秋に筍(たけのこ)が出てきます。この時期しか見ることのできない貴重なものです。</p>
10月21日		<p>西明寺には、北限に近いみかんの木があります。少しずつ色づき始めていました。</p>
10月21日		<p>芳賀青年の家周辺も秋を感じることもできる草木が多く生えています。栗や栃の実、カラスウリなどを見つけました。</p>
10月22日		<p>アザミが咲いているのを見つけました。アザミの花名は、驚かせる、興ざめするといった意味の「あざむ」という言葉が由来となっている説があります。可愛い花について手を出すと、トゲが刺さり驚かせ、興ざめさせるといったところからその名前が付けられたそうです。</p>

10月24日		<p>主催事業「親子で楽しむ芸術の秋、読書の秋～想から創へ～」を実施しました。親子向けの主催事業として県立図書館、県立博物館、県立美術館と共催で行う3回シリーズの第1回目です。今回は県立図書館との共催です。当日は10家族29名が参加しました。</p>
10月24日		<p>開講式後は県立図書館の司書や益子町の図書館友の会の方々からおすすめの本を紹介してもらい、益子町中央公民館の図書室で家族で読み聞かせをする本を選びました。</p>
10月24日		<p>昼食後には益子町中央公民館から芳賀青年の家に移動しての活動です。益子町の観光ボランティアの方からの説明を受けながら西明寺を見学しました。その後、西明寺の閻魔堂(えんまどう)の前でかたりべの会による民話を聞きました。</p>
10月24日		<p>夕食後には押し花園芸かすみ草の方々を講師にお迎えし、押し花クラフトを行いました。色鮮やかな押し花を使って、しおりや写真立てやティッシュボックスケースを作りました。</p>
10月24日		<p>就寝前には益子町中央公民館で選んで借りてきた本をそれぞれの家族が思い思いの場所で子どもたちに読み聞かせをしていました。館内にゆったりとした素敵な時間が流れていました。</p>
10月25日		<p>2日目は手びねり陶芸を行いました。皆さん好きな本や体験活動からイメージをふくらませて、思い思いに素敵な作品を作っていました。完成が楽しみです。</p>
10月24日 ～25日		<p>今後、博物館編を11月21日(土)～22日(日)に、美術館編を12月12日(土)～13日(日)に実施予定です。参加者の募集については今後、HP等でお知らせします。多数の参加申込みをお待ちしています。</p>

10月19日		<p>芳賀青年の家でアサガオが咲いているのを見つけました。アサガオと言えば夏のイメージが強いですが、11月頃まで花が咲く種類もあり、俳句の世界では秋の季語として使われているそうです。</p>
10月23日		<p>ウォークラリーコースでアケビを発見しました。種を包むゼリー状の部分にあっさりとした甘みがあり、昔は子供のおやつとして親しまれてきました。ちなみに種を食べると便秘になると言われており、スイカのように種だけはき出すようにして食べるとよいそうです。</p>
10月24日		<p>穂のように白い花をたくさん付けている野草を見つけました。「サラシナショウマ」です。葉や茎を水にさらしてあくを抜いてから山菜として食べることから晒菜(さらしな)と名前が付いたそうです。</p>
10月24日		<p>芳賀青年の家のコブシの木に実が付いていました。不思議な形のこの実が手の握り拳に見えることからコブシと名前が付いたそうです。</p>
10月26日		<p>雨巻山周辺でひときわ目を引くつぶつぶの実を見つけました。茎にマムシの模様のような茶褐色のまだら模様があったのでマムシグサの実です。実や球根には毒性がありますので間違っても口に入れないようにしてください。</p>
10月29日		<p>芳賀町の幼稚園の皆さんのご利用で西明寺を2グループに分かれて見学しました。長い階段、何段あるかな？</p>
10月29日		<p>芳賀町の幼稚園の皆さんの西明寺見学の様子です。閻魔堂(えんまどう)の中では閻魔大王(えんまだいおう)、悪童子(あくどうじ)、善童子(ぜんどうじ)、奪衣婆(だつえば)、地藏菩薩(じぞうぼさつ)の見学をしました。皆さん、神妙な顔で話を聞いていました。</p>